

特集2

地域のために 魅力ある

よりよい社会・地域の創造に向けて



農家・組合員の方々のコミュニティ

農家の経営者の方、後継者の方、またどのパートナーの方などそれぞれ活動しています。

農業技術を学ぶために視察研修や技術研修、農業情勢に対する学習会

また、運動会や料理教室などの行事での交流をしています。これらの通り、農業の振興やより良い地域JAづくりに貢献しています。



営農振興部 担い手グループ
フレッシュミズ事務局



森谷 弥生 (もりや やよい)
平成30年 入組

食の大切さを
伝える

地元農畜産物を子どもたちへ

地元農畜産物に親しんでもらう食農教育の一環として、北見市、訓子府町、置戸町の1市2町へ地元産の玉ねぎとじゃがいもを送っています。送られた玉ねぎとじゃがいもは、食農教育パンフレット「玉ねぎちゃんとじゃがいもくん」とともに、保育園や小学校の給食用として子どもたちに届けられています。

また、JA名に「みらい」を冠したJAのつながりで、JA津軽みらい地域の子どもたちにも、じゃがいも・玉ねぎを送りました。JA津軽みらいからは、美味しいりんごが届けられ、北見地域の小学校や保育園へプレゼントされました。

原材料は全て北海道産で、添加物不使用、アレルゲンを極力減らしたコロッケを開発し、地域の学校給食で提供されています。子どもたちに安全・安心で、おいしい地域の食を味わってもらうために地元の栄養士の方や組合員の女性組織の意見を反映し、開発しています。



安全・安心な
地元食材を使った
「給食のコロッケ」



行政と一緒にとなった農業振興

1市2町の首長、共済組合、普及センター、JA等で構成されている「北見地区農業振興連絡協議会」があり、農業者のための農業技術研修や担い手対策への支援、地域の方々に対して地産地消の取り組みや食育の取り組みに対する支援を地域全体で行うために協議活動を行っています。

北見地区農業振興連絡協議会

北見市・訓子府町・置戸町・オホーツク農業共済組合・JAきたみらい

担い手・地域振興・情報部会

農業・技術部会

畜産部会

農業の魅力を伝えたい



一市二町の小学校に 教材本を贈呈

私たちの生活に欠かせない「食」と「農業」、また「環境」と「農業」の密接な関係を意識してもらい、農業への理解を深めるきっかけになることを願い補助教材本を作成し、全国のJAバンクから小学校へ贈呈されています。



農村地域ならではの魅力

れのコミュニティがあり、積極的に
など様々な研修を行っています。
活動を通して、生産者同士のつな



地元住民とのつながり

作る人(生産者)と食べる人(消費者)との距離が近く、収穫祭や地産地消祭りをはじめ、いろいろなお祭りが各地域で行われています。催しには、地域の方もたくさん訪れ、大いに盛り上がるイベントとなっています。最近では、行政と一緒にハロウィンイベント等の季節の行事にも積極的に参加しています。

また、農業の方が小学校で農業の魅力を直接伝えるために「出前授業」の実施や地元のお祭りへの参画を行っています。



業務について

- ・外郭組織(青年部・女性部・フレッシュミズ)事務局
- ・出前授業や選果場見学などの食農教育推進
- ・広報誌の作成
- ・労災業務

担当職員の一人として

私は担い手グループの業務を行うにあたり、「報連相」の徹底を心掛けています。職員同士はもちろんですが組合員の皆様へも同様、報連相がコミュニケーションとなり信頼関係構築へ繋がると思っています。共に計画、準備、成功する一瞬一瞬にとてもやりがいを感じます。

私たち担い手グループでは今年度より外国人技能実習生の受け入れや、無料職業紹介の窓口を設けるなど、農協に携わる全ての皆様が求めるニーズにお応えできるよう業務に取り組んでいます。